

2009年度

科目名	地域福祉論		
担当教員	新崎 国広		
配当	文 3・教育3・人間3	コード	41200
開期	前期	講時	木曜日1限
		単位数	2
授業テーマ	地域福祉推進における「ふくし(ふだんの 暮らしの しあわせ)」の意味について考える		
目的と概要	地域福祉の理論と実践についての基本的理解を深めることを目的とします。特に、住民主体の原則を推進するための、コミュニティソーシャルワークや福祉教育、ボランティアコーディネーション等重要な項目は、重点的に実践事例をまじめて講義します。また、理論的な知識学習だけでなく、ビデオ学習や事例検討等も積極的に取り入れ、学生との積極的な意見交換も行っていきたいと考えています。		
成績評価法	筆記試験(60%)とコミュニケーションカード(感想・質問)等の平常点・出席状況(40%)で総合的に評価する。		
テキスト	『新版・社会福祉学習双書 地域福祉論』『新版・社会福祉学習双書』編集委員会編、全社協 『施設ボランティアコーディネーションのめざすもの』、新崎国広編著、久美出版		
参考書	適宜、紹介します		
履修に当たっての注意・助言	できるだけ、課題についてのグループ討議も行っていきたいと考えています。受動的に学ぶのではなく、学生の主体的かつ、積極的な受講を期待します。		
講義計画			
第1回. オリエンテーション?地域福祉の理念? 第2回. 戦後社会福祉の発展と地域福祉の展開 第3回. 福祉コミュニティの概念と地域福祉の主体形成 第4回. 地域福祉実践におけるコミュニティソーシャルワークの役割と意義 第5回. 地域自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク 第6回. 地域福祉推進におけるボランティア活動・NPO活動の役割と意義 第7回. 施設ボランティアコーディネーションの理論と実際 第8回. 福祉教育の考え方とめざすもの①(地域福祉推進における福祉教育の意義) 第9回. 福祉教育の考え方とめざすもの②(学校における福祉教育の意義) 第10回. 地域福祉の推進機関・団体①社会福祉協議会 第11回. 地域福祉の推進機関・団体②民生委員・児童委員、小地域福祉活動 第12回. 地域福祉の推進機関・団体③社会福祉施設(地域福祉における社会福祉施設の役割) 第13回. なぎさ型福祉コミュニティとは何か?「施設の社会化論・地域化論」() 第14回. 地域福祉計画と地域福祉活動計画 第15回. まとめ			